



「人が集うと世界が動く」

JCMAは、ビジョン「人が集うと世界が動く」のもと、コンベンション・MICE業界従事する事業者や公的団体が集結し、ビジネス交流や日本のMICE産業の振興・国際競争力強化に向けて活動する日本最大のコンベンション業界団体です。

入会メリット

メリット
1

人材の育成とナレッジの継承

7つの委員会事業を通じた人材育成プログラムとナレッジの継承

メリット
2

ネットワークの構築と交流

国内外の幅広い業界ネットワーク構築と交流を通じたビジネス振興

メリット
3

提言・要望活動への参画

行政や関係機関に対してMICE産業振興に資する業界からの提言・発信活動に参画

■ 7つの委員会 ■

人材育成 | 会員交流 | 広報 | ダイバーシティ推進 | 国際交流推進 | 次世代 | SDGs

■ 会員の多様な業種 ■

企画・運営 | 印刷・デザイン | 映像・音響・照明 | ケータリング | 広告 | 情報・システム
シンクタンク・コンサル | 人材サービス | 通訳・翻訳 | ディスプレイ | ホテル | 旅行・運輸・物流
レンタル | コンベンション施設 | 行政機関 | コンベンションビューロー | アカデミア会員 | その他

[お問い合わせ先]

一般社団法人日本コンベンション協会

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング
E-mail: office@jp-cma.org TEL.03-3510-3730 202311

JCMAホームページ



JCMAパンフレット



メリット 1

人材の育成とナレッジの継承

「人材育成委員会」「会員交流委員会」「広報委員会」「ダイバーシティ推進委員会」「国際交流推進委員会」「次世代委員会」「SDGs委員会」の7つの委員会にて、多岐にわたる業種の事業者が協働して活動しています。それぞれの委員会主催のセミナーやイベント等の開催を通じて、あらゆる階層の人材育成やナレッジの継承に取り組んでいます。



Topics

- ◆ 「人材育成委員会」と「次世代委員会」によるコラボ企画『モルックでチームビルディング』『レゴ®シリアスプレイ®』等、若手から中堅まで幅広い世代のメンバーが参画するワークショップを通じた学びや交流の場を通じ、人材育成の機会を提供しています。
- ◆ 「SDGs委員会」では、会員のSDGsやサステナビリティ活動に関して、実践事例の会員間の情報共有、業界としてのガイドラインの共同検討など、持続可能な社会実現に向けて活動しています。
- ◆ その他、業界の発展につながる事項をテーマとしたセミナーや会員間のネットワーキングのためのイベント等を続々企画中です。

メリット 2

ネットワークの構築と交流

MICEに関する様々な業種で構成されるJCMAの会員数は260超。ビジネスのリレーションづくりや情報交換の場を提供しています。また、ICCA(国際会議協会)の提携業界団体として、アジア諸国(韓国、シンガポール、台湾、マレーシア)のMICE団体とのMOU(連携協定)締結により、グローバルな知見共有の機会を定期的に設けています。



Topics

- ◆ 「会員交流委員会」による『サマーセミナー』では、全国各地を訪問し自治体・コンベンションビューローによる地域ならではの体験を通じた交流、ユニークバニユーやテクニカルビジットとしてのコンテンツ探求の機会となります。(沖縄、金沢、神戸、浜松)
- ◆ 「ダイバーシティ推進委員会」「国際交流推進委員会」では、地方会員を主役にしたワークショップの開催(福岡)や、海外視察(シンガポール、タイ、韓国)として海外のMICE諸団体との意見交換の機会を設けています。
- ◆ 「広報委員会」主導による公式SNS(X、YouTube)を開始し、次世代委員会企画「ちゃが台コンベンション」(会員紹介動画)などを掲出、また、WebサイトTOPページに会員による業界の情報発信の場となる『会員からのお知らせ』コーナーを新設し、従来からのメールマガジンと連動する形で、MICE業界やJCMAに関連するトピックを発信しています。

メリット 3

提言・要望活動への参画

日本のMICE産業振興や業界の社会的価値の認知拡大に向けて、行政や関係諸団体と定期的な意見交換の場を持ち、機を捉えて提言活動を行っています。また、国を挙げたMICE推進の機運醸成や、MICEの誘致・開催への環境整備への働きかけ等においては、会員の皆様の総意をとりまとめる形で発信しています。



Topics

- ◆ 2023年1月の「MICE再起動のための提言」は、ポストコロナに向けた政府の戦略実現ツールとしてのMICE開催の意義や効果を再定義した内容で、5月の政府発表の新施策「新時代のインバウンド拡大アクションプラン」にもMICE推進施策として盛り込まれています。
- ◆ 日本標準産業分類の第14回改定において、「コンベンション(国際会議等)の企画・運營業」の例示追記が実現しました。(施行:2024年4月1日)
- ◆ コロナ禍において、会員の皆様の現状に関する意見等を収集・総括し、「感染症対策ガイドライン」を策定する一方でMICE事業者支援策やMICE開催条件緩和への働きかけ等を含む緊急提言を首相官邸・観光庁へ発出しました。